

# 平成 30 年度 郡市医師会産業保健担当理事協議会

と き 平成 30 年 11 月 8 日 (木) 15:00 ~ 15:40

ところ 山口県医師会 6 階会議室

[ 報告 : 常任理事 中村 洋 ]

## 会長挨拶

河村会長 働き方改革については今後、タイムスタディを行うようになると思う。医師の負担を減らす方向に進めばよいが、これを大学病院等で行うと、教育・研究・診療の狭間が分からなくなり、区切ることが難しくなると思われる。労働者としての医師の勤め方が、本協議会においても今後 3~4 年は主な議題になると考えている。同時に、各地域の産業保健活動も重要であるため、双方を推進していきたい。

## 協議事項

### (1) 第 40 回産業保健活動推進全国会議について (報告)

本号 1066 ~ 1075 頁に報告記事掲載

### (2) 県医師会主催・郡市医師会協力による産業医研修会について

中村 29 年度は 18 回の研修会を開催した。30 年度も 18 回の研修会を企画しており、これまでに 12 回開催している。研修内容は、実地研修 9 回、基礎研修の後期又は生涯研修の専門研修を 9 回予定している。

なお、実地研修は体験参加型の研修であるが、日医の「実地研修ガイドライン」の中には、「講

師 1 人あたりの受講者数が 50 名を超えない範囲で、できるだけ少人数で実施されることが必要である」と規定されている。30 年度においても、郡市医師会協力による産業医研修会では、実地研修を各支部 1 回は取り入れるよう計画している。実施にあたっては、31 年 1 月中旬に産業医部会の各支部に対し研修希望の調査を行う予定である。

### (3) その他

藤本常任理事 都会では産業医が充足している一方で、地方では不足しているという声も聴く。皆様のご意見をいただきたい。

- ・事業者数に対して産業医が不足しており、今後事業場が増加した場合に不安である。
- ・時間外労働が上限 1 か月 45 時間以下、有給休暇 5 日以上の取得が法改正されるが、小企業には基本給が低く、時間外手当で補っている事業場もある。今後、給料が低くなると言われた場合、どのように対応すればよいか。
- ・50 人以上の事業場に対するストレスチェックが医師の負担となっている。
- ・ストレスチェックで高ストレスでも面談の希望者が少ない。

## 出席者

### 郡市担当理事

玖 珂 立石 肇 宇 部 市 高田弘一郎  
熊 毛 郡 沖野 良介 山 口 市 佐々木映子  
吉 南 弘中 克己 萩 市 宮内 嘉明  
厚 狭 郡 吉武 和夫 徳 山 藤原 敬且  
美 祢 郡 吉崎 美樹 防 府 山縣 三紀  
下 関 市 佐々木義浩 下 松 木村 豊彦

### 県医師会

会 長 河村 康明  
常任理事 中村 洋  
常任理事 藤本 俊文  
理 事 伊藤 真一  
理 事 吉水 一郎